

V 現行再編計画の実績報告

県教育委員会は、平成14年に策定した「県立高等学校再編計画（現行再編計画）」に基づき、平成23年度末を目標年次として高校再編を進めてきた。

現行再編計画では、

(1) 単位制の導入や総合学科・中高一貫教育校の設置、女子校の共学化など、
魅力ある高等学校の設置

(2) 17組34校の統合や三部制定時制高校の設置、通信制独立校の設置など、
学校の適正規模・適正配置

等を実施してきた。

また、その評価では、

○ 再編を契機に、生徒や地域の多様なニーズに対応して学校の個性化・特色化を図ろうとする機運が高まっている。

○ 魅力ある高等学校づくりの目標をおおむね達成している。

などとしている。

本報告は、高校再編の実施状況（実績）及びその評価をまとめたものである。

【内 容】

1. 「県立高等学校再編計画」(H14～H23)の基本的な考え方	10
2. 魅力ある高等学校の設置	12
3. 学校の配置及び学科再構成等	18
4. 平成23年度末の状況	22

《参考》「現行再編計画」策定に向けた協議経過

「千葉県高等学校将来計画協議会」(H10.11～H12.1)

本県の将来展望を踏まえ、公立高等学校の在り方及び当面する諸課題並びに中高一貫教育に係る課題等について協議する。

→ 報告『本県県立高等学校の在り方について』(H12.2)



「県立高等学校再編計画策定懇談会」(H12.7～H14.2)

本県の将来展望を踏まえ、県立高等学校の再編計画を立案するに当たり、幅広く意見を聴く。